

第2回アマモの種まき体験・セミナーin 尾道を開催しました！

令和6年11月23日（土・祝）に尾道市浦崎町「海老干潟」で、アマモとブルーカーボンについてのセミナーと藻場の再生に向けたアマモの種まき体験を開催しました。

「ブルークレジット購入企業の関係者や、福山大学学友会海洋生物研究会の学生、一般参加者ら計67名の方々にご参加いただき、アマモの種約600粒を海老干潟に投げ込みました。その後、生物観察や水中ドローン体験、干潟の海浜清掃を行いました。

また、後日、浦島漁業協同組合が船から約6,600粒を投入しました。

日 時	令和6年11月23日（土・祝） 9:00～11:00
場 所	尾道市浦崎町「海老干潟」
内 容	アマモとブルーカーボンについてのセミナー、アマモの種まき体験、生物観察、水中ドローン体験、海浜清掃





復建調査設計株式会社の三戸勇吾さんによるアマモとブルーカーボンのセミナー



アマモの種を包むための団子づくり



水に溶ける寒天粘土



根が張りやすくなるように牡蠣殻を混ぜる



発芽後に栄養分となる腐葉土も混ぜて



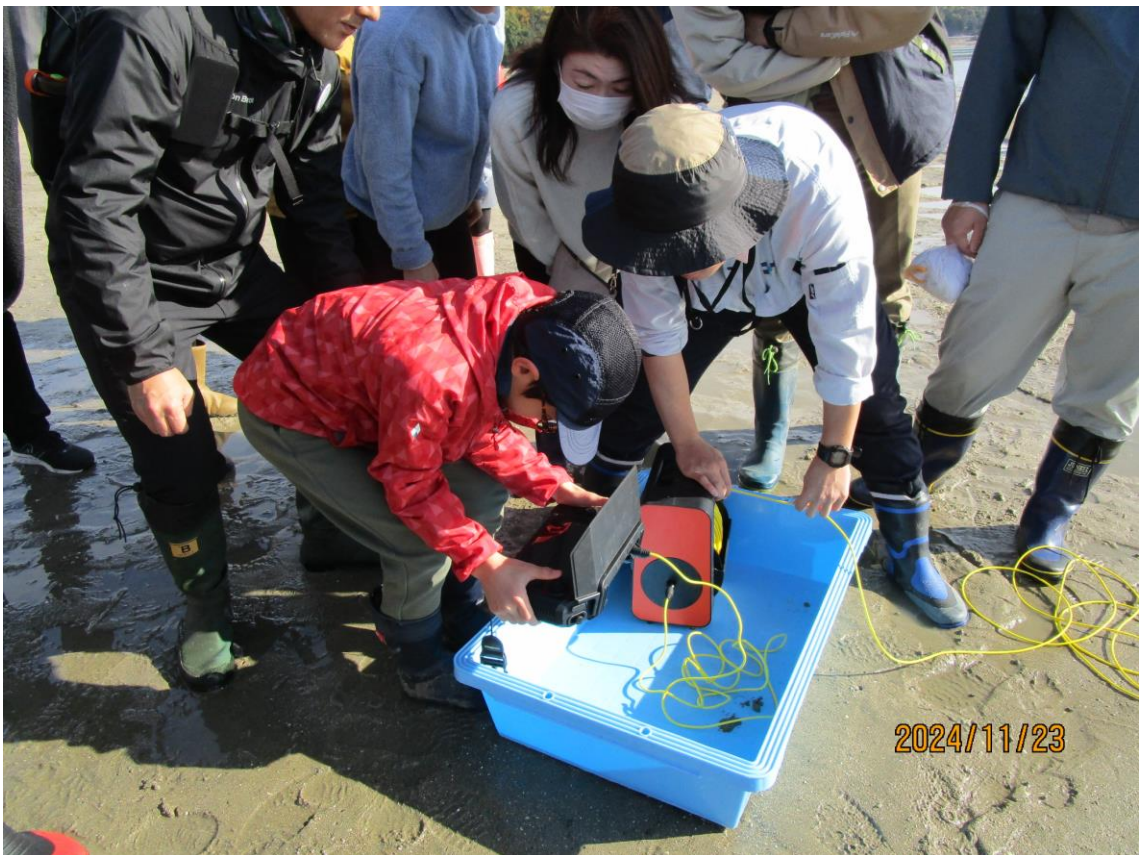
アマモの種を 5 粒ほど包む



出来上がったアマモの種子団子を干潟へ投げ込む



福山大学学友会海洋生物研究会の学生による生物観察



復建調査設計株式会社による水中ドローン体験